



～コメディエピソード受賞3作品～

祖母に先立たれて一人暮らしの祖父の元へ、サプライズで私が一人でサンタの格好で、ケーキを届けました。しかし時は大晦日、母から連絡で『あんだ、じーちゃんにケーキなんてとどけたの？嬉しくなってずっと仏壇にしまってたみたい！！』と大晦日の恐怖の大発見となりました。

今から16年前、今の主人と付き合い初めてのクリスマス。

クリスマス当日プレゼントを渡し合いしようとお互いプレゼントを差し出すと、2人共まったく同じラッピングされたプレゼントが…！笑笑

思わず2人共、大爆笑！！同じお店で偶然にプレゼントを買っていた事に驚きでした！

中身はもちろん色違いの同じ形のお財布！

そのクリスマスの話題が毎年クリスマスになると夫婦の話題に上がります！

今年は久しぶりに夫婦でプレゼント交換でもしてみようかなと思ってます笑…また奇跡が起こる事を祈って…笑笑★

ちょっと天然が入っている60代の母。

外も冷え込み手が冷たくなるので、自分へのクリスマスのご褒美として、手袋を買ってきました。

とても可愛いのが見つかった様で、喜んで話しており見せてもらおうと、熊さんの柄が入っておりふわふわ暖かそう。

でもなんか変。指が分かれてない、親指の部分もない。

よく説明文を読むと、「子供用モコモコ靴下」と書いてあるではないか！！！！

母は子供用の冬ソックスを手袋と勘違いして買ってきました！

残念がっていましたが、孫へのギフトとなりました★



～涙腺崩壊エピソード受賞 3 作品～

今年もサンタさん来るといいね！なんて言いながら子供達を寝かしつけようとしている時、子供が「あっ！サンタさんにもプレゼントあるんだ」と、ひらがな表を見て一生懸命書いたであろうお手紙とお小遣いで買ったホワイトチョコを持ってきました。いつももらってばかりだからサンタさんにもあげるの！と枕元にプレゼントを置いている様子を見て少しうっとしてしまいました。

息子が小学生の頃の話です。

地元の少年野球チームに入っていた息子は、運動があまり得意ではなく、なかなか試合に出ることができないまま6年生の冬、引退の時期に。そして、**12月25日に最後の試合**を行いました。この日の試合も、息子はボールボーイ。回が進み中盤になると息子が監督に呼ばれ、その後、代打として打席に立つことができました。カーブバットを振っても、当てることができないまま三振。試合後、私のところに来た息子は「プレゼントできなくてごめんね……」と。そんな気持ちで打席に立っていたのかと、涙が溢れました。

娘が2歳の時、ママ友とのパーティに向けて私はサンタのワンピースを買いました。

しかし当日、肝心の娘は嫌がって着てくれません！当然、娘のお友達はみんなサンタ服を着ていました。家に帰ると、急に「サンタきる～」と言い出した娘。なんとそれから毎日着るように！私が「脱ぐよ～！洗うよ～」と言うと「あらわないでえ！」と娘は涙腺崩壊！

このやりとりは毎日続き、ついにはお正月の帰省先でも娘はサンタさん！！祖父母に「まだサンタさん着てるのかあ！」とつっこまれ、新年早々初笑いでみんなの涙腺を崩壊させた娘なのでした。



～ドンマイエピソード受賞 3 作品～

クリスマスに朝から張り切って人生初のケーキを作りました。

大量に購入したイチゴを飾って、あまった分は飼い犬にもお裾分けして、楽しく作ってデコレーションもしてそこらでは売ってないような、なかなか完成度の高いものができました。夜口ソクをつけてクリスマスソングを歌いながら食卓へ運ぶ途中…飼い犬がケーキに飛びつき、食卓へ真つ逆さまに落下してしまいました。ケーキはぐちゃぐちゃ、チキンもケーキまみれ。家族は大爆笑。クリスマスがくるたび思い出す光景だが、一生忘れることのない思い出が出来たのは良かったです。

待ちに待ったクリスマスパーティーの日、クリスマスケーキとシャンメリーを前に、子供も大人もサンタの衣装を着たり、帽子を被ったりしてワクワクしていました。

メリークリスマスの掛け声と共に祖父がシャンメリーの栓をポンと飛ばした瞬間、天井の照明に見事ヒツトし、粉々に割れた照明のガラスがまるで雪のようにクリスマスケーキの上に降ってきました。当然、ガラスまみれのクリスマスケーキは食べられず、大人は苦笑い、子供は泣き出し、祖父はなんとも言えない顔をしていました。

あれは 20 数年前の 12 月 24 日、帰宅途中の交差点での出来事。

前方隣の車線を走る車が右折した瞬間、車の屋根から何かが落ちた。よく見たらクリスマスデザインのデコレーションケーキの箱でした。あの人家に着いてケーキがない事に気づき青ざめたに違いありません。あの交差点の真ん中に置いてきぼりのケーキは無事だったのか…。

皆さんも気をつけてください。